

新型コロナウイルス感染予防のために

お客様に安心してご利用頂くために山形国際ホテルでは以下の対策を実施しています。
全旅連・旅館協会・JCHAが示す「宿泊施設コロナ対応指針」に基づいた新スタイルの様式を実施しています。

「宿泊施設コロナ対応指針」の
詳細はこちらから▶



体温測定サーマルカメラの設置

【共通】

- 正面エントランス、フロント、レストラン、宴会場のある各フロア等、館内の10か所にアルコール消毒液を設置しています。
- エレベーター内はソーシャルディスタンスを取り入れた距離を確保しています。
- エレベーター内の押しボタンを1時間毎にアルコール清拭消毒しています。
- 正面入口・西側入口に「体温測定サーマルカメラ」を設置し、お客様の入館前の検温をスムーズに行っています。



衛生検査の実施

【従業員】

- 従業員が出入りする場所にも消毒液を設置し、手指の消毒を徹底しています。
- 従業員はマスクを着用しています。
- 従業員の手指は、就業前に衛生検査をしています。
- 従業員入口に「体温測定サーマルカメラ」を設置し、出勤時に従業員の検温を行っています。



アクリル板の設置

【宿泊】

- フロントカウンターにアクリル板を設置し、飛沫感染防止対策を図っています。
- お客様同士の距離も十分に確保できるよう、前後左右の間隔を空けています。
- チェックイン時、検温等の体調チェックを実施しています。
発熱がある場合や風邪症状がみられる場合には、受診相談コールセンターに連絡の上、適切な対応をとります。
- 客室は清掃時にアルコール清拭消毒及び換気をしています。



換気強化 / 席の間隔

【会場】

- 会場の窓や扉を開けて換気強化をしています。
- 席の間隔は2mの確保に努めています。



マウスシールド着用

【宴会料理】

- 大皿料理から、一人盛りへ変更しています。
- スタッフがお客様に近づく機会をできるだけ抑えるメニューを提供しています。
- マウスシールドを着用して調理しています。
- 食器は全てアルコール消毒をしています。



席のソーシャルディスタンス

【レストラン】

- ホールスタッフ・調理担当はマウスシールドを着用しています。
- 食器は全てアルコール消毒をしています。
- 料理は小皿で銘々盛りで提供しています。
- 使い捨ての手袋をお渡ししますので、料理を取る際にお使い下さい。

ご利用して下さるお客様に寄り添い、皆様の安全を確保できる対策を引き続き行います。